

## あいち障害者センターNEWS(号外)

2026年10月

(講師派遣・研修版)

発行:NPO あいち障害者センター

### 「くらし」講座もあと2回になりました

近藤直子

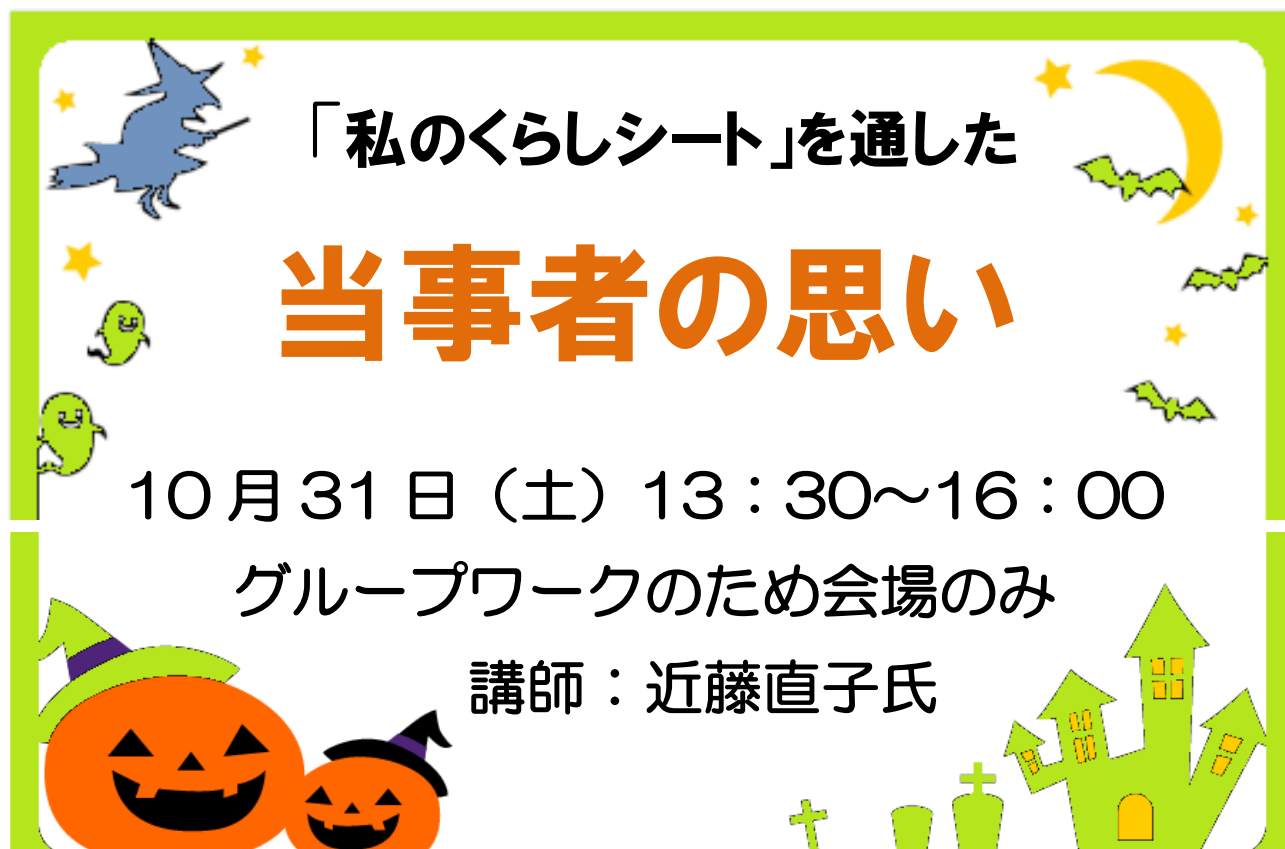
心理学を学んできた私が心理学に抱いた違和感は、人間の「こころ」を心理機能としての側面だけで研究することへの違和感だったのだと、いまさらながら強く感じるようになってきています。学会専門誌の「強度行動障害の人のアセスメント」に関する論文等を読んでいると、これって当事者さんやご家族に理解しうるもの?という思いが湧いてきてしまいます。当事者や家族が意味を感じられる学びや取り組みを進めたい、そのためには当事者の思いの基盤にある生活の質から考えなくてはと、後期高齢者となった今、より強く感じています。「医学モデル」では無く「生活モデル」「社会モデル」へ。

現在私は、あいち保育研究所の課題研究として「名古屋市の障害児保育実態調査」にも取り組んでいますが、乳幼児数は減少しているのに「要支援」と診断される子どもの数がどんどんと増えている現状は、どこかおかしいですね。医師は「発達障害の認識が広がったからだ」と言いますが、私は急激に変化してきた子どもたちの生活環境が、子どもたちのしんどさを拡大しているのだと思っています。子どもたちが楽しくのびのびと自分の思いや願いを輝かせうる生活の質を保障したい。そのために、彼等にとっての「くらしの豊かさ」の内容を見えやすくしたいと考えつつ実態調査に取り組んでいます。

センターの「くらし」講座も、その後開講予定の「つなぐ」講座も、本人と家族の願いを大切にした生活を築き次の場につないでいくための、手がかりを広げる意図で企画・開催しています。現在の「くらしの場」の現状は決して豊かなものとは言えないことも事実です。制度の不十分さはもとより、職員が当事者を理解するための手がかりが不十分なことも否めません。9月26日に開催された性の学習一つとっても、本人だけでなく、家族も支援者も十分保障されてこなかったのが現実ですから。すべての障害当事者と家族の「健康で文化的な生活」を保障する制度・施策とするために、まずは当事者の生活の事実をしっかりと把握することが必要ではないでしょうか。

しかし他者と過ごすこともある昼間の時間帯とは異なり、朝晩過ごす家庭の「暮らし」は家族以外の者にとっては、「見えにくいもの」です。何時に起きて、朝食はどのようなものをどれくらいの時間をかけて食べるのか、これだけでも家庭によって大きく違っているでしょう。だから「私の生活シート」を通して、自分の家族の生活を「客観化する」作業から始めたいと思い、講座参加者の皆さんにチャレンジしていただいているのです。私生活はプライバシーそのものなので公開はできにくいけれど、書いてみて見えてきたこと、生活をよりリアルに把握し、当事者と家族の思い・願いを理解するにはどういう情報が必要なのか、参加者で検討し合い、多くの人が活用しやすい「私の生活シート；愛知版」を考え創造していきましょう。





2026 センター連続講座第 1 弾

## 「暮らし」を考える連続講座

- 1 5/30 発達と障害理解
- 2 6/13 「暮らし」に関する制度と現状
- 3 7/25 日中の「暮らし」と朝晩の「暮らし」
- 4 9/26 「暮らし」の中の性、基本的学び
- 5 10/31 「私の暮らしシート」を通した当事者の思い
- 6 11/28 参加者の実践を踏まえたケース検討

- ・事業所の研修の場として、
  - ・学生の学びの場として、
  - ・家族、当事者の思いを受け止める場として、
- 近藤直子氏を中心に、参加者と一緒に進めます。

たくさんの皆さんと共有したいので、  
特別価格にて開催します！

参加費：1500 円/回

- 申込講座：②個別参加（参加希望の回の番号または日付）
- 所属：①一般 ②センター賛助 ③障害当事者・家族・学生
- 参加方法：①会場 ※5.6 は、会場（対面）のみ
- お名前（ふりがな）：
- メールアドレス：  
※添付文書が受けとれるメールアドレスを
- 連絡できる電話番号（携帯電話）：
- 住所：  
※事業所等の住所を選択された場合は、事業所名まで

\*\*\*\*\*

- 振込先：お申込み後、以下の口座に入金をお願いします。

①銀行口座：ゆうちょ銀行（9900）〇八九店（089）当座 0078563

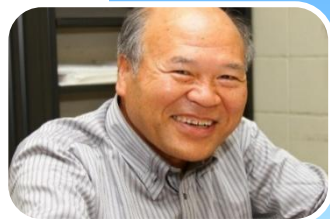
②払込取扱票：00810-0-78563 ※払込取扱票用紙をご希望の方は連絡ください。

加入者名：特定非営利活動法人 あいち障害者センター

- ・送金手数料はご負担をお願いします。・ご欠席時の払戻しは致しませんご了承ください。



## 【パート2】自分らしく暮らす支援を 竹沢先生に学ぶ



## 子どもと障害を持つ人が みえてくる実践の記録

【パート1】  
子どもと障害を持つ人の  
理解と働きかけ  
動画配信!!



2026年**11**月**1**日(日)

13:30~16:00

Zoom 併用

■申込講座：⑧ 11月1日 ※【パート1】動画配信はお問合せください。

■所属：①一般 ②センター賛助 ③障害当事者・家族・学生 ※参加費に関わるため、

■参加方法：①会場 ②オンライン(zoom)

■お名前(ふりがな)：

■メールアドレス：

※添付文書が受けとれるメールアドレスを

■連絡できる電話番号(携帯電話)：

■住所：

※事業所等の住所を選択された場合は、事業所名まで

参加費：

①一般 2000円

②センター賛助会員 1600円

※センター団体賛助会員はお問合せください。

\*\*\*\*\*

■振込先：お申込み後、以下の口座に入金をお願いします。

①銀行口座：ゆうちょ銀行(9900)〇八九店(089)当座0078563

②払込取扱票：00810-0-78563 ※払込取扱票用紙をご希望の方は連絡ください。

加入者名：特定非営利活動法人 あいち障害者センター

・送金手数料はご負担をお願いします。・ご欠席時の払戻しは致しませんご了承ください。

### 【プロフィール】

竹沢清 氏 あいち障害者センター正会員

1946年、石川県生まれ。

名古屋大学経済学部卒業後、障害児教育をまったく知らずに、ろう学校へ。

著書に『子どもの真実に出会うとき』『教育実践は子ども発見』『子どもが見えてくる実践の記録』

(以上、全障研出版部)など。

## センターの紹介



# 学び、交流しましょう！

子どものこと、仲間のこと、「ああ、みんな同じなんだ」「ああ、そう考えればいいんだ」「あるある～」を、家族も、支援者も、関わるみんなで思いを共有し、今のこと、明日のこと、ホッとできる時間を過ごしましょう。どなたでも参加できます。

施設・事業所のスタッフ研修の場に  
保護者の思いを受けとめる研修の場に  
仲間の支援を共有できる研修の場に  
事業所だけでは広がらない学習の場に  
センター講座をご活用ください。

発達理解講座、 保育・療育講座  
子どもの捉え方、 実践記録の書き方講座

出前講座・講師派遣もご相談ください！

こんな曜日に、こんな時間に、こんな話を聞いてみたい…  
ご要望にあわせて伺います。

## センターの応援団になってください。

■賛助会費：(法人・事業所・団体) 年間1口 10000円

■賛助会費：(個人) 年間1口 2000円

※センター講座は、賛助会員割引があります。

※センターエレベーター修繕募金にご協力ください。

①郵便振替(払込取扱票) 00810-7-78563

②ゆうちょ銀行 ○八九店(089) 当座 0078563

特定非営利活動法人 あいち障害者センター



地下鉄名城線「熱田神宮伝馬町」徒歩7分

名鉄本線「神宮前」徒歩7分

市バス「神宮東門」徒歩7分

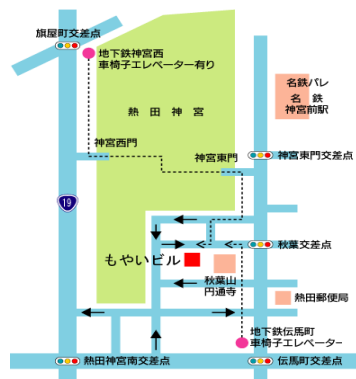
※駐車場はありません。近隣のコインパークをご利用ください。

## NPO あいち障害者センター

住所：名古屋市熱田区神宮 2-3-4 もやいビル

電話：052-682-7911 FAX：052-682-7916

メール：asc732@spa.nifty.com (講師派遣・研修用)



学習したあとは熱田神宮へ散策！

ホームページ：<https://npo-asc.jp/>